

真庭地域における新しい高等学校の教育内容等について (第1次まとめ)

令和7年3月14日に策定された県立高等学校再編整備アクションプランに基づき設置された真庭地域プロジェクトチームにおける検討状況は、次のとおりです。

今後も、地域等からの御意見をいただきながら、プロジェクトチームにおける議論を深めてまいります。

区 分	内 容 等
1 再編整備対象校	勝山高等学校・勝山高等学校蒜山校地・真庭高等学校
2 学科構成等	(1) 普通科 (全日制) (看護等の複数のコースを設置) (2) 農業と商業を融合した学科 (全日制) (3) 新しい普通科※ (全日制) (探究学習を通して、自己のキャリアと地域の未来を拓く学科)
3 設置場所	勝山高等学校地 (普通科・農業と商業を融合した学科) 勝山高等学校蒜山校地 (新しい普通科) 真庭高等学校地については、農業と商業を融合した学科の実習拠点として活用する。
4 設置年度	令和14年度を目指す。
5 目指す学校像	(1) 全ての生徒の可能性を引き出す学校 (2) 自己実現できる学校 (3) 生徒と地域が主体的に関わり合う学校
6 教育の特色	(1) 生徒の学習ニーズに対応する柔軟な教育課程を編成するとともに、必要な学習環境を整備し、真庭地域ならではの新たな学びのネットワークを活用して、個性を伸ばしながら、地域社会や国際社会で活躍する人材を育成する。 (2) 大学、企業、医療機関及び地域の専門家等との対話を通して、社会課題や様々な考え方に触れながら、社会の発展に貢献するための当事者意識や多角的な視点を養う。 (3) 地域の大人の伴走のもと、真庭の多彩な地域資源等を活用し、自分の興味・関心や体験を起点に、社会課題の解決策を考え実行する探究学習等を通して、仲間と共に壁を乗り越えながら、新たな価値を創造する力を育む。 (4) 探究学習等の成果を生かした進路指導の充実を図るとともに、遠隔教育も活用した個別最適な学びを展開し、難関大学をはじめとする上級学校への進学、県内外や地元企業への就職を支援する。 (5) 地元自治体・地元企業・大学・中学校等と連携・協働し、地方創生に資する取組を深化させる。

＜当面の取組＞

- ・2校1校地において、特色化・魅力化に継続して取り組むとともに、連携・協働した教育活動等を実施します。

※高等学校における「普通教育を主とする学科」の弾力化（高等学校設置基準及び高等学校学習指導要領の一部改正）により、「学際領域に関する学科」、「地域社会に関する学科」、「その他特色・魅力ある学びに重点的に取り組む学科」といった特徴的な学びをする普通科の設置が可能となった。

勝山高校・真庭高校が1つになり、 新たな高校が誕生します！

令和14年度開校（予定）  勝山高校地・蒜山校地を活用

新校で実現！「3つの理想の学校像」！

- 

自分だけの学びを見つけ
過去最高の自分になる
- 

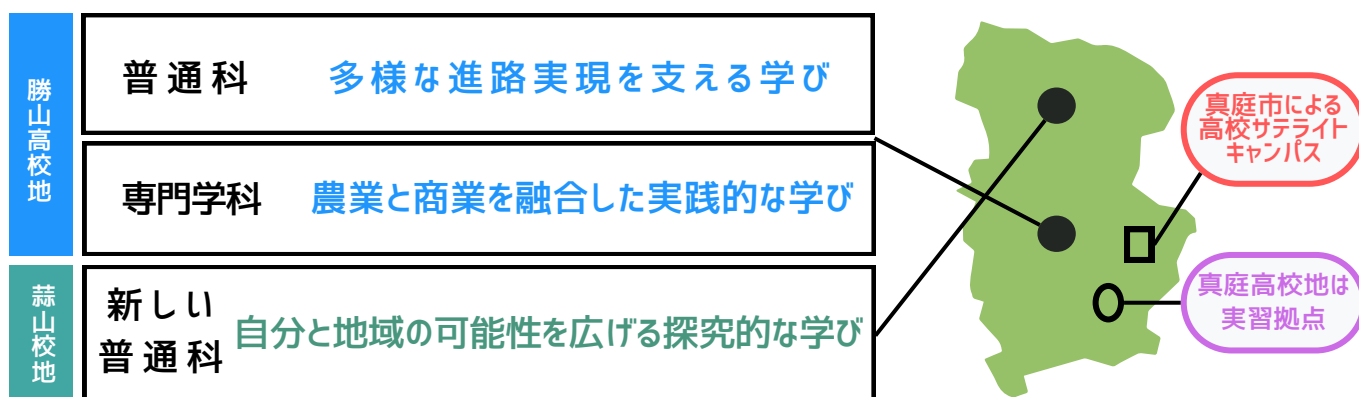
君の挑戦を、先生と
地域が伴走する3年間
- 

真庭をフィールドに生徒と
大人が共に成長する
- [全ての生徒の可能性を引き出す学校] [自己実現できる学校] [生徒と地域が主体的に関わり合う学校]

地域社会や国際社会で活躍する人材へ！

真庭ならではの学びのネットワーク

- ★真庭をフィールドに学びを展開
- ★生徒の学びをハブに地域交流を促進
- ★それぞれの多彩な地域資源を共有
- ★遠隔教育を活用し学びを拡大



君の「やってみたい」を実現できる！

自分にあった学びのコース



目標やニーズ
に応じた
時間割で学習

地元自治体との連携



地元自治体と共に
学校の内外で
学びを提供

提案実装型の探究



社会の「声」を
仲間と一緒に
カタチにする学び

学びを広げる遠隔教育



場所や時間を超え
多様な学びと
出会いを可能に

多様な出会いが学びのアクセラレーションに



社会のリアルに
触れることで
学ぶ面白さを体感

地域があなたの学びを伴走



地域の大人が
プロジェクトを
熱くサポート